

2010



環境報告書

環境・安全への取組み



宇部マテリアルズ株式会社

目 次

あいさつ	1
------------	---

1. 会社紹介

1-1 会社概要	2
1-2 会社沿革	2
1-3 拠点地	2
1-4 事業概要	3
1-5 経営状況	3
1-6 環境安全基本理念	5
1-7 環境安全推進体制	5
1-8 工場紹介	6
1-9 グループ会社紹介	7

2. 環境保全

2-1 製造フローとマテリアルバランス	8
2-2 環境関連データ	10
2-3 設備管理	12
2-4 環境・安全・品質への取組み	14
2-5 EMS活動事例	15
2-6 環境汚染物質の管理	16
2-7 品質保証活動	16

3. 労働安全

3-1 労働安全衛生への取組み	17
3-2 安全統計	18
3-3 現在取組んでいる安全衛生活動	18

4. 環境負荷を低減させる製品の紹介	20
--------------------------	----

5. 地域との交流	23
-----------------	----

編集にあたって

当報告書は、宇部マテリアルズ(株)が2009年度に実施した環境等への取組みとその成果をまとめたものであり、記載されているデータについては2009年度の実績を示すものです。

■対象期間

2009年度(2009年4月1日 ～ 2010年3月31日)

ただし、一部2010年度の活動が含まれております。

■対象範囲

宇部マテリアルズグループ

■参考にしたガイドライン

環境報告書ガイドライン(2007年版)

ごあいさつ



宇部マテリアルズ株式会社
代表取締役社長

安部研一

◆はじめに

この度の東日本大震災により被災された皆様並びに関係者の皆様に、謹んでお見舞い申し上げますと共に、1日も早い復旧及び復興を心よりお祈り申し上げます。当社も千葉、東北で若干の影響を受けましたが、現在では順調に稼働しております。今後は、当社環境剤等の製品を通じて東北地方の復旧、復興のお役に立てるよう最大限の努力をして参る所存です。

◆地球温暖化をめぐる状況

2010年11月～12月にメキシコで開かれたCOP16では、ポスト京都議定書についての協議が行われましたが、結局結論には至らずCOP17へ先延ばしとなっております。今後ますますGHGをめぐる世界動向から眼が離せない状況です。

また、国内においては、省エネ法、温対法が改正され、工場単位から企業単位への規制へと強化されております。更に今後は、「再生可能エネルギーの全量買取制度」、「国内排出量取引」、「環境税の導入」と企業を取り巻く環境は刻々と変化しつつあります。当社においても、この環境変化に迅速に対応すると共に、各事業所においては、省エネを通じ地球温暖化防止に貢献していきたいと思っております。

◆経済状況について

2010年、国内経済は一昨年の世界同時不況からいち早く回復した中国や東アジアの活況に牽引され、また、エコカー補助や家電エコポイントの政策効果で緩やかに回復してきました。

当社においても、中国をはじめとする新興国への輸出増により、国内粗鋼生産量は増加し、当社鉄鋼関連製品の出荷も増加しました。また、中国産軽焼マグの入手難により、水酸化マグネシウムスラリーの需要が伸び、出荷が増加しております。

このようなことから、当社の売上高は過去2番目、経常利益については過去最高額となりました。

しかしながら、ねじれ国会をはじめとする政局不安、原油価格の高騰等、事業活動における不安要素はまだまだ山積みであり油断できない状況にあることも確かです。

最後に、2010年は業績面においては良い成績を収めることができましたが、安全面においては良い成績とは言えない状況でした。2011年においては、すべての面においてステークホルダーの皆様にご満足頂けるよう努力していきますので、今後ともお引き立てを宜しくお願い致します。



1. 会社紹介

1-1 会社概要

【社 名】宇部マテリアルズ株式会社 (英文名:Ube Material Industries,Ltd.)

【本 社】山口県宇部市相生町8番1号 (宇部興産ビル5階)

【資本金】40億4,700万円 (2011年4月現在)

【従業員】706名 (2011年4月1日現在)

【主な事業内容】次の各製品の製造、加工及び売買

- ・ マグネシアクリンカー、その他耐火物材料
- ・ 生石灰その他石灰関連製品
- ・ 電子材料、光学材料
- ・ 樹脂用補強材
- ・ 肥料
- ・ 環境材 (土質安定処理材、脱硫剤、排水中和剤、水質・底質改善材)

1-2 会社沿革

【マグネシウム部門】

- 1933年 日満マグネシウム株式会社設立
- 1938年 理研金属株式会社に社名変更
- 1949年 理研金属株式会社の第2会社として
宇部化学工業株式会社設立
- 1951年 理研金属株式会社を合併
- 1971年 第2工場 (宇部工場) 完成

【カルシウム部門】

- 1941年 株式会社日本石灰工業所設立
- 1974年 千葉工場完成
- 1987年 株式会社日本石灰工業所を
日本石灰工業株式会社に社名変更
- 1990年 日本石灰工業株式会社を株式会社
カルシードに社名変更

1997年 宇部化学工業とカルシードが合併し
宇部マテリアルズ株式会社を設立

1-3 拠点地

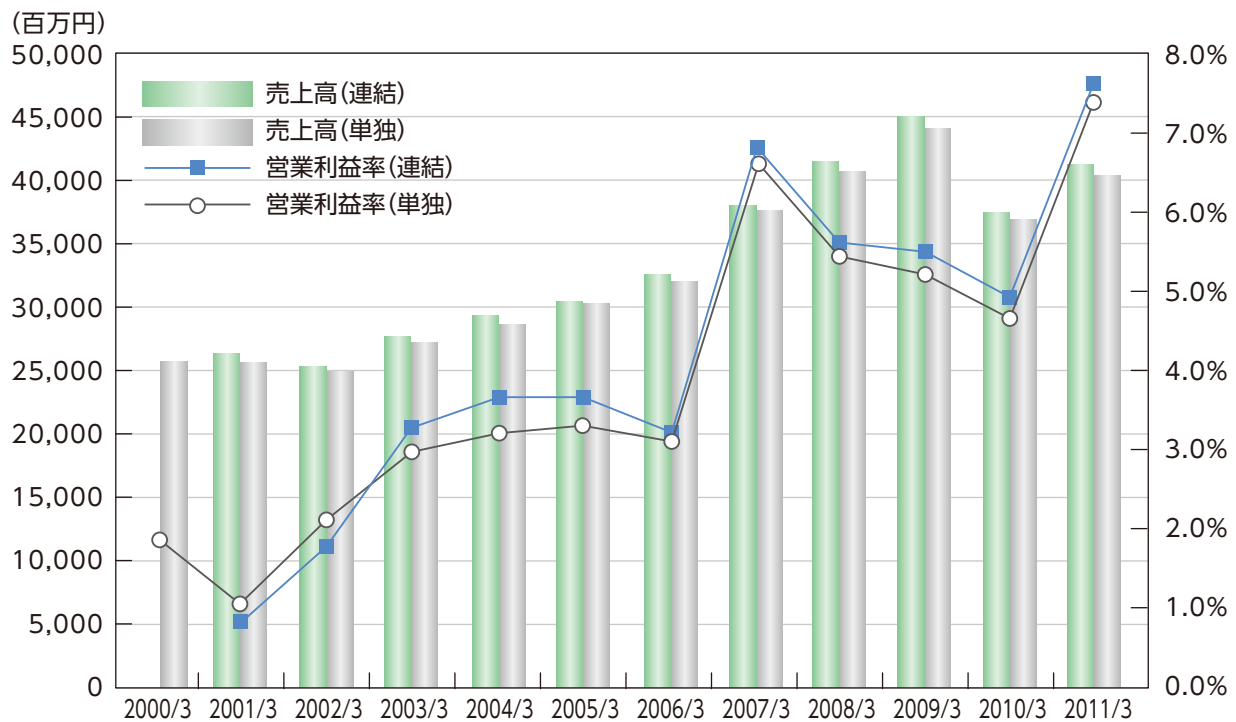


1-4 事業概要

事業別	カルシア		マグネシア		ファインマテリアル	
売上高 【対売上比】	426億円(2011年3月期連結実績)					
	227億円【53%】		156億円【37%】		42億円【10%】	
主要製品	生石灰		マグネシア クリンカー		超高純度 炭酸カルシウム	
	消石灰		水酸化 マグネシウム スラリー		気相法 マグネシア	
	炭酸カルシウム (タンカル)		酸化 マグネシウム		リン酸 カルシウム	
市場シェア	生石灰 事業国内シェア15%強		合成マグネシアクリンカー 国内シェア100%(国内唯一) 水酸化水酸化マグネシウム 国内シェア50%		高純度炭酸カルシウム 国内シェア60%	

1-5 経営状況

■売上高、営業利益の推移



単位:(百万円)

	2010年3月期	2011年3月期	前年同期比
売上高(グループ連結)	37,577	42,550	+13.2%
売上高(単独)	36,737	41,706	+13.5%
営業利益(グループ連結)	1,859	3,238	+74.1%
営業利益(単独)	1,730	3,116	+80.1%

■主要製品別売上高(連結)

単位:(百万円)

事業別	製品別	2010年3月期	2011年3月期	前年同期比
マグネシア事業	マグネシアクリンカー	6,353	7,667	+20.7%
	水酸化マグネシウム	6,879	7,354	+6.9%
	その他	644	616	-4.2%
	マグネシア事業計	13,877	15,638	+12.7%
カルシア事業	生石灰	12,859	15,339	+19.3%
	消石灰	2,565	2,941	+14.7%
	タンカル	1,001	995	-0.6%
	土質固化材	1,040	944	-9.2%
	その他	2,396	2,520	+5.3%
	カルシア事業計	19,863	22,741	+14.5%
ファインその他	ファイン製品計	2,573	2,927	+13.8%
	生活関連用品計	612	560	-8.3%
	その他(貨物)	650	681	+4.8%
	その他事業計	2,836	4,170	+8.7%
製品別合計		37,577	42,550	+13.2%

■新3ヵ年経営計画について

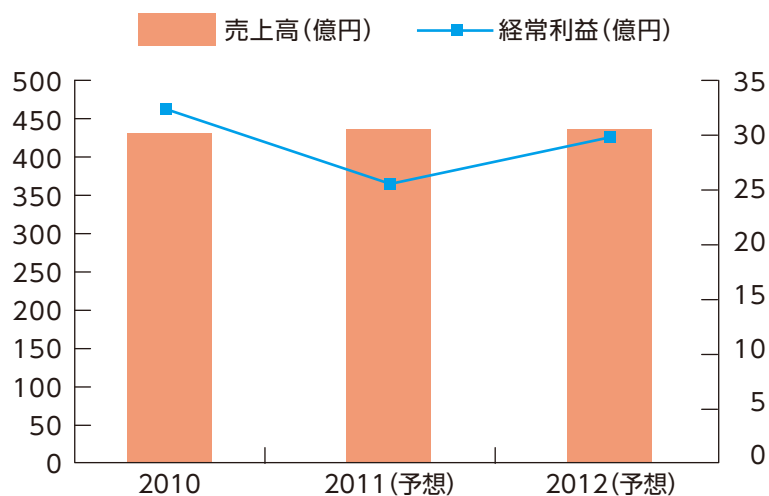
新3ヵ年経営計画

(2010年度～2012年度)

「New ネクストステージ」

売上高……………440億円以上

経常利益……………30億円以上



1-6 環境安全基本理念

当社では1998年、「環境安全基本理念」の初版を制定しました。この「環境安全基本理念」をもとに、各工場では「環境方針」、「安全衛生方針」を掲げ、従業員に周知を図ると共に、社外に対するコミットメントと位置づけています。

環境安全基本理念

当社は宇部興産グループの一員として、社会に対する貢献と責任を果たし、企業として持続可能な発展をするために、次の環境安全基本理念を定め、その事業活動を推進する。

環境保全

省エネルギー、省資源、リサイクルを積極的に推進し、持続可能な企業の発展に努める。

操業安全

無事故、無災害操業を確立、継続し、地域社会と関係者及び従業員の安全を確保する。

製品安全

全ライフサイクルにわたって、顧客や消費者が安心、信頼、満足できる製品を提供する。

健康の保持増進

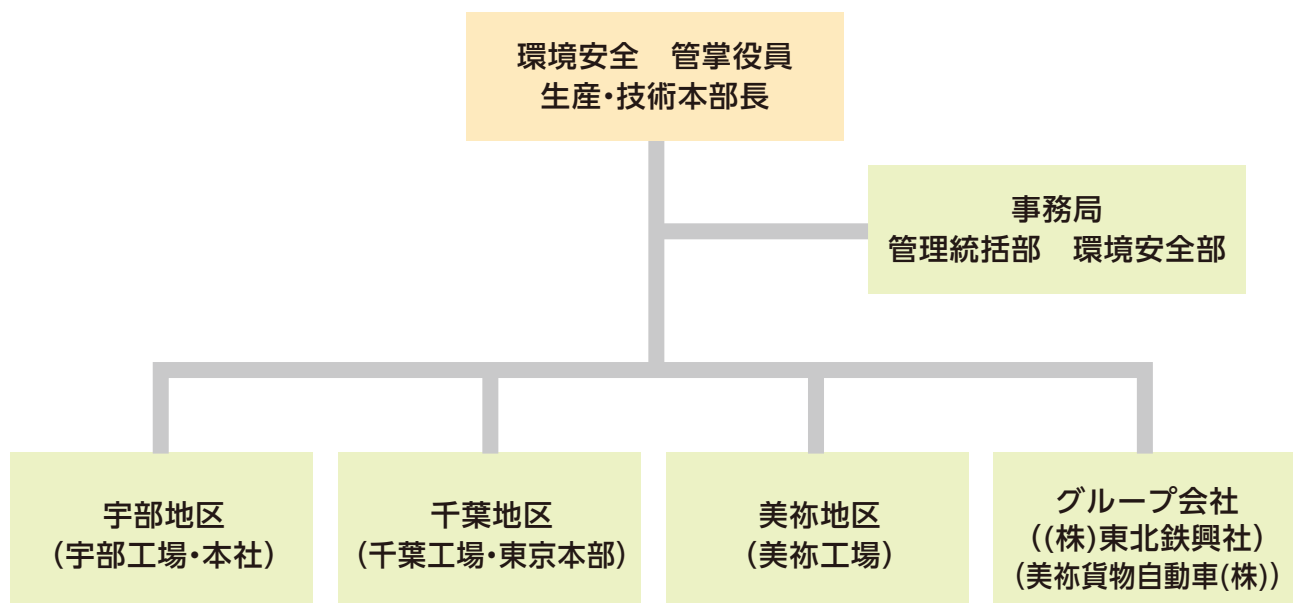
作業環境の改善、快適な職場環境の形成、従業員の健康の保持増進に努め、元気で活力の溢れた健全な会社を目指す。

社会からの信頼性向上

コンプライアンスの徹底を図り、社会からの信頼の一層の向上に努める。

1-7 環境安全推進体制

当社では、環境・安全について組織的にかつ、継続的な改善を行うため次のような体制を構築しております。環境安全についてPDCA※サイクルを回し、パフォーマンスの向上を推進しております。



※PDCAとは、Plan(計画)、Do(実行)、Check(点検)、Act(改善)の頭文字で、このサイクルをまわすことにより継続的な改善ができる仕組みを言います。



宇部工場

所在地 山口県宇部市大字小串1985番地

従業員 227名（工場従事者のみ）

工場概要

瀬戸内工業地域に位置し、マグネシアクリンカーをはじめとしたマグネシア関連製品を製造し国内外のユーザーに向け出荷。また、ファイン関連製品の製造を行っています。

主要製造品目

マグネシアクリンカー、水酸化マグネシウム
塩基性硫酸マグネシウム、気相法高純度超微粉マグネシア

【宇部工場長からのメッセージ】

当工場は山口県石油コンビナート地域（宇部・小野田地区）の一員として、環境・防災について公害や災害の未然防止を図りながら、「環境・安全・品質が最優先」を合い言葉として操業しております。

環境に寄与する商品としては、環境に優しい土壌雑草防止材「防草名人」、重金属汚染土壌の溶出封止材「改良名人」、排水ピット等の硫化水素ガス発生抑制剤「ピットクリアー」などの新製品が製造・販売されております。

今後も、省エネルギーをはじめとする環境への取組みはもちろんのこと、地球環境負荷軽減の製品開発をより一層進め、社会への貢献を意識した地球に優しい工場であり続けるよう頑張っております。



宇部工場長
根本 隆司



千葉工場

所在地 千葉県市原市五井南海岸8番の2

従業員 97名（工場従事者のみ）

工場概要

千葉県市原市の京葉工業地域に位置し、石灰製品を製造し、関東一円のユーザーに向け出荷。鉄鋼関係材料、電子材料、排ガス処理剤として使用。

主要製造品目

生石灰、消石灰、高純度炭酸カルシウム
食品添加物用炭酸カルシウム

【千葉工場長からのメッセージ】

京葉工業地域の一角に立地している千葉工場はレベルの高い環境保全・防災が求められます。3月11日の東日本大震災では震度5強の揺れが工場を襲い、隣接する石油会社の大爆発に遭遇しましたが、日頃培った訓練や従業員一丸となった行動により構内で作業する全員の安全確保と、工場の被害を最小限に抑えることができました。これからもこの工業地域の一員としての自負と自覚を持って操業に努めてまいります。

私たちが製造している石灰製品は鉄の精錬用はもとより各種廃水の浄化、中和や酸性ガスの除去用としても多く使用されています。環境社会へ貢献する工場を目指していきたいと考えています。



千葉工場長
住谷 孝幸



美祢工場

所在地 山口県美祢市伊佐町伊佐4641番地の1

従業員 125名（工場従事者のみ）

工場概要

山口県のほぼ中央に位置し、石灰製品を製造し、主に西日本のユーザーに向け出荷。鉄鋼関係材料、排ガス処理剤として使用。

主要製造品目

生石灰、消石灰、炭酸カルシウム
リン酸カルシウム

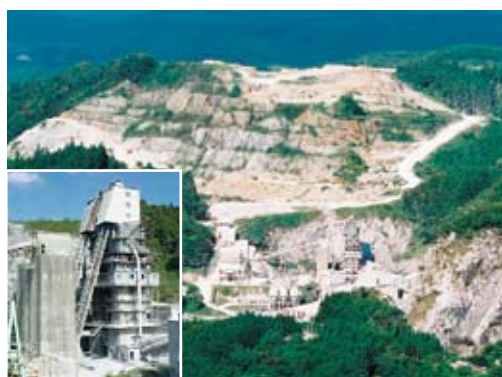
【美祢工場長からのメッセージ】

秋吉台の西端に位置する美祢工場は、豊富で高品質の石灰石を原料として石灰製品を製造しています。当工場は、構内中央を流れている伊佐川の環境保全と、工場周辺の地域住民との共生を図りながら事業活動を行っています。近年社会問題となった家畜伝染病・鳥インフルエンザの防疫、また排ガス・廃水処理用等の環境製品を通じて社会・地球環境改善にも取り組んでいます。私達はこれらの活動の継続、また新規製品開発に取組み、地域社会に貢献できる工場づくりを目指してまいります。



美祢工場長
山口 恒史

1-9 グループ会社紹介



株式会社東北鉄興社

所在地 岩手県一関市東山町松川字滝の沢

資本金 96百万円

従業員 47名

主要製造品目

生石灰、消石灰、炭酸カルシウム

会社概要

岩手県一関市の良質な石灰石を採掘・焼成しており、当グループにおける東北の重要生産拠点。



美祢貨物自動車株式会社

所在地 山口県美祢市伊佐町伊佐3575番地3

資本金 24百万円

従業員 191名

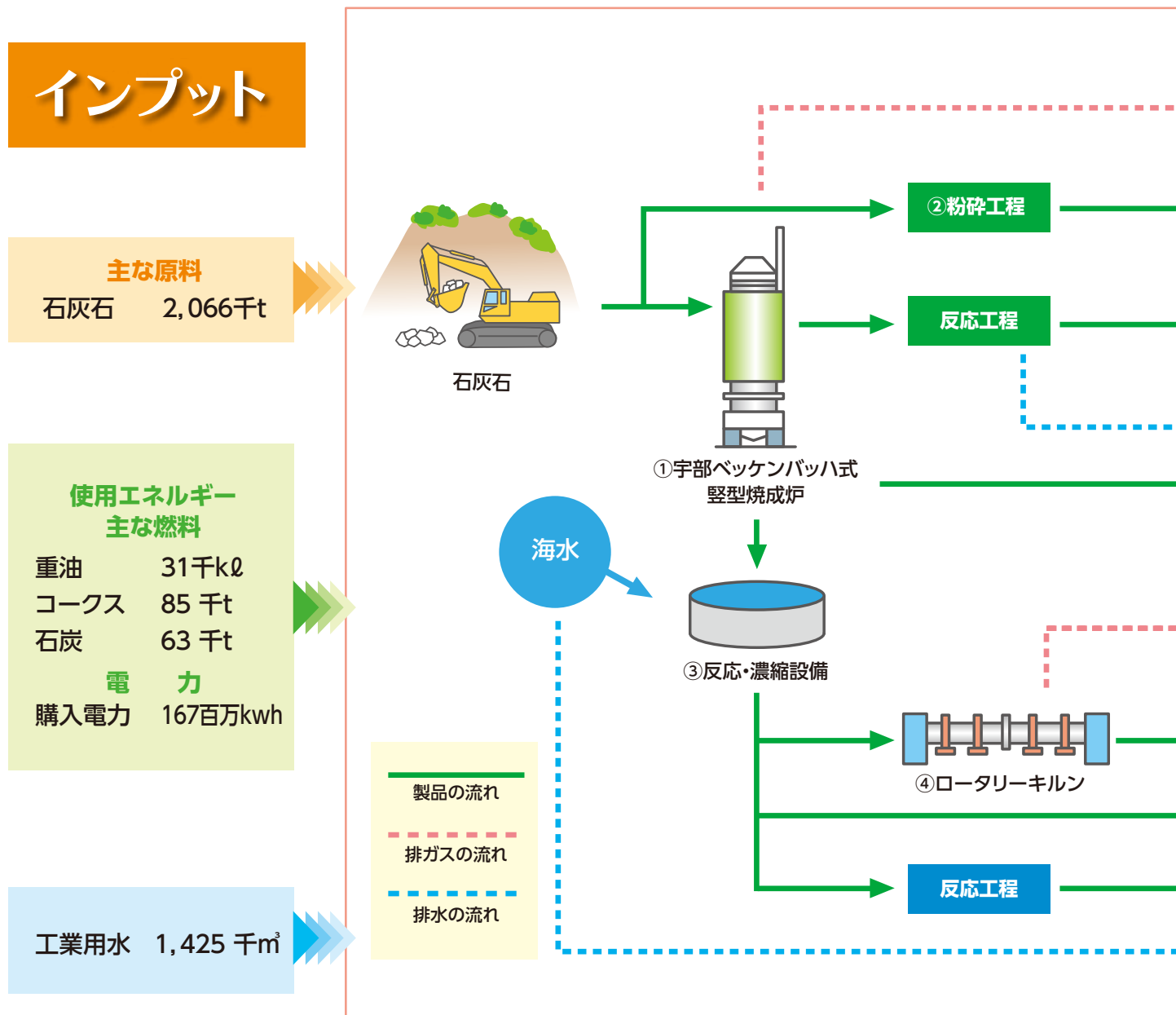
会社概要

1. 一般貨物自動車運送事業
2. 自動車整備事業
3. その他関連事業

充実した車種、豊富な車両で、産業用原材料、工業製品、農産物等、北へ南へ昼夜を分かたず、さまざまな分野の輸送を担っています。

2. 環境保全

2-1 製造フローとマテリアルバランス



①焼成設備
(宇部ベッケンバッハ式
堅型焼成炉)
原料である石灰石を
900℃以上で焼成し生石
灰を生産する設備



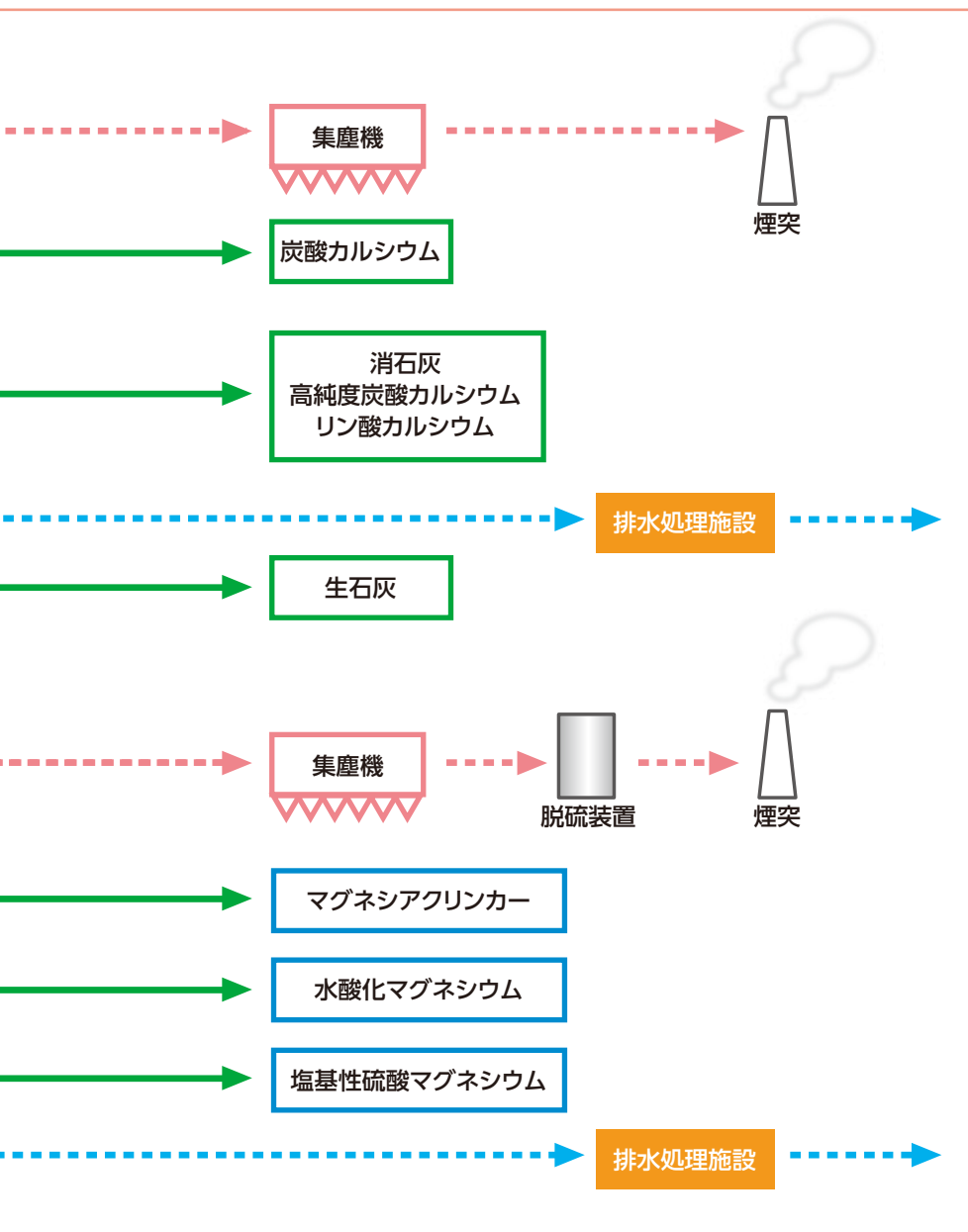
③反応・濃縮設備
海水中のマグネシウムを
抽出・凝集させる設備



②粉碎工程(粉碎設備)
石灰石を粉碎し炭酸カル
シウムを生産する設備



④焼成設備
(ロータリーキルン)
水酸化マグネシウムを
1800℃以上で焼成しマグ
ネシアクリンカーを生産
する設備



アウトプット

製品生産量

宇部工場	210 千t
千葉工場	539 千t
美祢工場	942 千t

主な排出物

排ガス関係	
CO ₂ (エネルギー起源)	63 万CO ₂ -t
SO _x	86 t
NO _x	1,167 t
ばいじん	35 t
排 水	139 百万m ³
廃棄物※	
外部埋立処分量	4,128 t
リサイクル量	46,764 t

※ 廃棄物とは外部で委託処理した産業廃棄物を示します



マグネシア
クリンカー

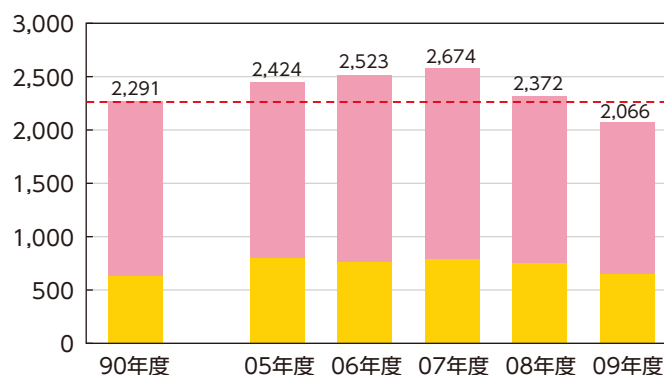
2-2 環境関連データ

【インプット】

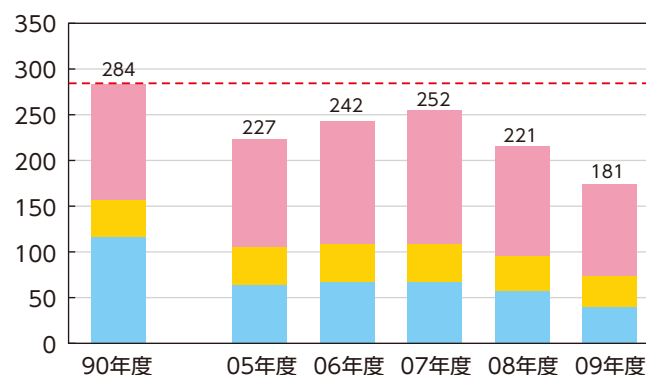
当社の原料である石灰石の使用量と、エネルギー使用量の推移は次のようになっています。限りある天然資源を、可能な限り有効に利用できるよう今後も努力していきます。

■ 宇部工場 ■ 千葉工場 ■ 美祢工場

●主要原料 石灰石使用量(単位:千トン)

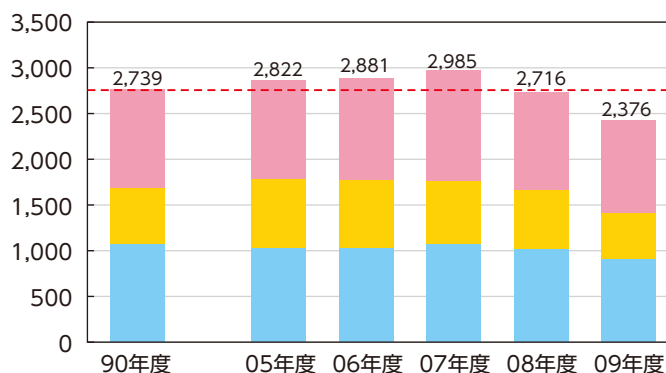


●エネルギー使用量(単位:原油換算千kl)

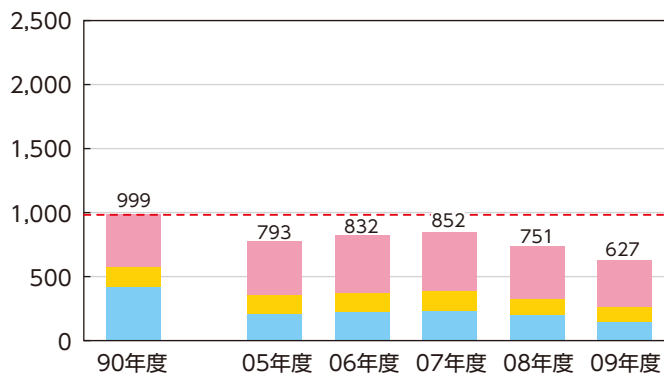


【アウトプット】

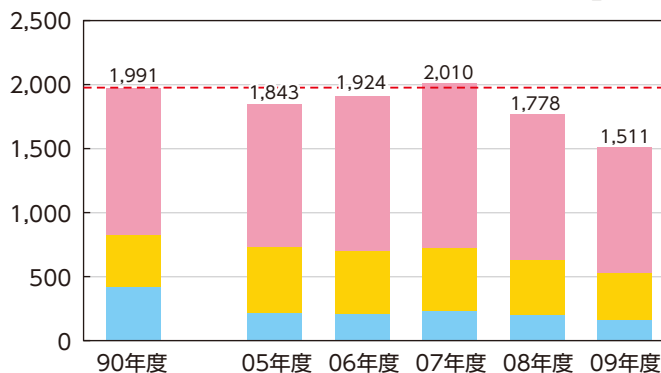
●製品生産量(単位:CaO換算千t)



●エネルギー起源CO₂排出量(単位:CO₂-千t)



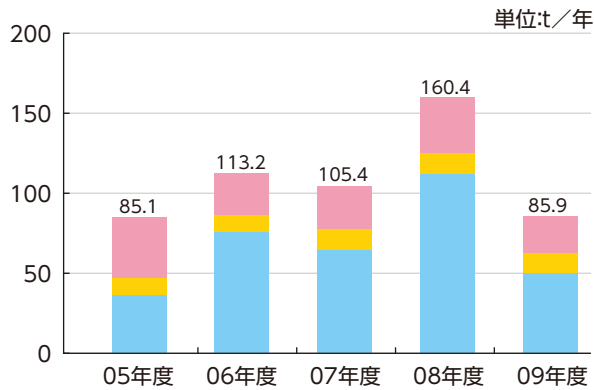
●CO₂総排出量(単位:CO₂-千t) 「エネルギー起源+プロセス起源」



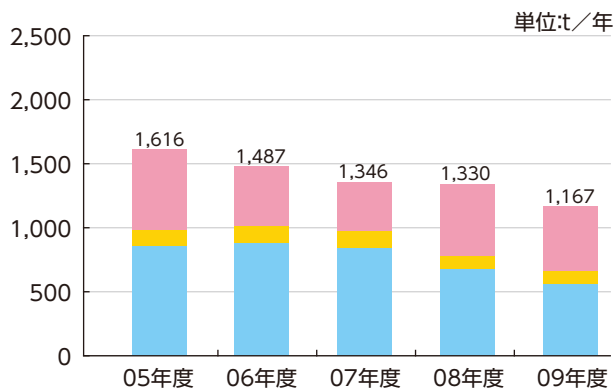
※CO₂の算出方法については、宇部興産CSR報告書で用いている排出係数を使用し計算しております。

【 大 気 】

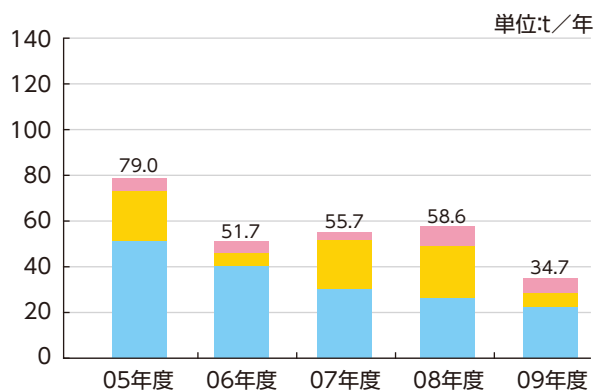
SOx排出量 ※1



NOx排出量

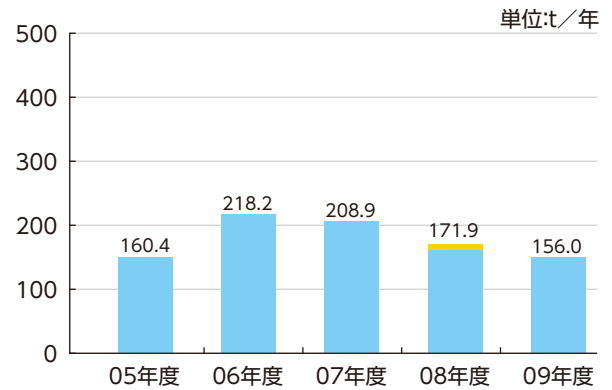


ばいじん排出量

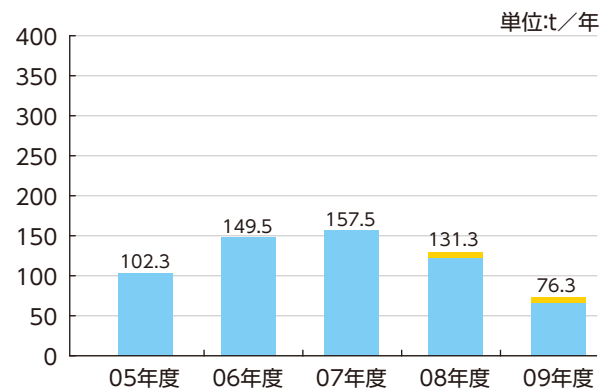


【 水 質 】

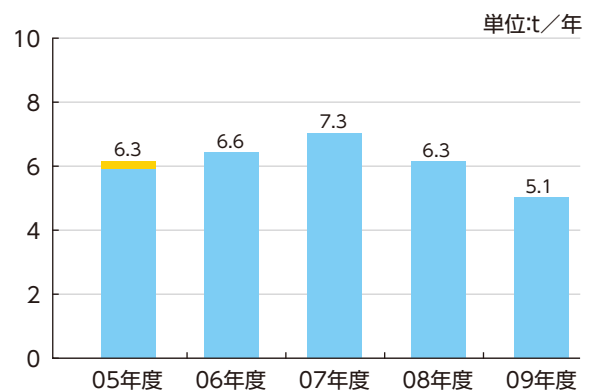
COD排出量 ※2



N(窒素)排出量 ※2



P(リン)排出量 ※2



※1 08年度、大気のSOx排出量が増加しておりますが、これは、宇部工場の排ガス処理装置における脱硫率が一時的に低下した為、結果的に排出量が増加しております。

※2 水質のCOD、N、Pの排出量は、その殆どが宇部工場からの排出であり、上記データには海水自体のCOD、N、Pが含まれております。N、Pについては当工場からの実質的な負荷は殆ど無く、CODについてはむしろ海水中の含有量を半減して排出しており、環境負荷の低減に貢献しております。

2-3 設備管理

当社では、日々の点検をはじめとする設備の維持管理を通じて、環境トラブルの防止に努めております。また、工場から発生する排ガスや排水による環境負荷をより低減するため、各工場には集塵機や排ガス処理装置、排水処理設備を設置し監視を行っております。

各工場に設置されている設備について、一部ですが次の通りご紹介致します。

【宇部工場】反応シックナー



反応シックナー数

φ76m×3基、φ61m×2基、φ40m×1基

製造品目：水酸化マグネシウム【 $\text{Mg}(\text{OH})_2$ 】

生産能力：21,200 t／月

主な用途：排煙脱硫剤、酸性排水の中和剤など



宇部工場第一製造部
生産課原料係 蔵重 久夫

従業員からのメッセージ

私たちの宇部工場では、海水と生石灰を原料に水酸化マグネシウム（水マグ）を反応・生成しています。水マグは、スラリー状で出荷され、IPPの排煙脱硫剤、酸性排水の中和剤に使用されています。また、水マグスラリーを脱水、乾燥、煅焼、成型、焼成する事により、乾燥水マグ、酸化マグネシウム、マグネシアクリンカーなどの製品となります。水マグの乾燥物は河川や湖沼の水質改善材、環境対応型ガラス用原料等の環境に優しい製品として社会に広く貢献しています。さらにこの工程では、省エネ機器を多数採用しており、環境に優しい設備でもあります。今後もEMS活動を継続し、より良い環境改善を行なっていきたいと思っています。

【千葉工場】



設置日：2011年1月

設備名：粉体燃料燃焼設備

輸送能力：max300 kg／h

主な用途：石灰焼成炉の焼成用燃料



千葉工場 生産第一課
三吉登規男

従業員からのメッセージ

私たちの千葉工場では、4基の石灰焼成炉で石灰石を焼成し生石灰を製造しています。その燃料として、従来は重油を主に使用していましたが、限りある資源の有効利用とコスト削減のため近年はリサイクル燃料の使用拡大を図ってまいりました。

その一環として、石油コークス燃焼ボイラーから発生する未燃焼粉を補助燃料として、2011年1月に粉体燃料燃焼設備が完成し、2月より本使用を開始しました。

今後も循環型社会への貢献と省エネルギーへの取り組みのため、石灰焼成炉の焼成技術の向上に日々努力してまいります。

【美祢工場】



設置日：1971年8月
設備名：NO.6重油タンク
容 量：475kℓ
主な用途：石灰焼成炉の焼成用燃料



美祢工場 総務課
宮崎 達也

従業員からのメッセージ

美祢工場は石灰焼成の燃料油タンクとして、475KLタンク5基、240KLタンク1基、50KL重油タンク1基の計7基を所有し、年間25,500KL(2010年度実績)を購入使用しています。2010年度、老朽化に伴いNo.6重油タンク(475KL)の整備を行い環境保全の強化を図りました。美祢工場は、工場敷地内の中央に伊佐川が流れています。河川への重油流出防止に神経を注ぎ、日々の保守・点検をしっかりと行って環境保全に努めてまいります。

2-4 環境・安全・品質への取組み

マネジメントシステムの取得状況

当社が掲げている「経営の3本柱」である『環境』『安全』『品質』について、それぞれのマネジメントシステムを運用しており、PDCAサイクルを通じ、それぞれのシステムをスパイラルアップ（継続的改善）させ、株主やユーザーをはじめとする社会からの信頼向上を図っております。

種類 地区名	EMS (ISO 14001)	QMS (ISO 9001)	OSHMS (労働安全衛生)
宇部地区	2005年2月	2002年8月	2007年3月
千葉地区	2005年2月	2001年7月	2008年3月
美祢地区	2004年3月	2006年7月	2008年3月

E M S :環境マネジメントシステム(事業活動による環境影響を低減させる仕組み)

Q M S :品質マネジメントシステム(品質管理を通じて顧客満足度を向上させる仕組み)

OSHMS:労働安全衛生マネジメントシステム(事業所の安全衛生レベルを向上させる仕組み)

チャレンジ25へ参加

2010年、当社は環境省が提唱する「チャレンジ25」に参加致しました。従来までは、クールビズ、ウォームビズといった、会社内での取組みが中心でしたが、この「チャレンジ25」への参加を契機に、従業員、並びに従業員の家族にもCO₂削減への取り組みに協力してもらうよう広く啓蒙を行なっております。

未来が変わる。日本が変わる。
チャレンジ 25

環 境 会 計

当社における環境保全コストは次のようになっております。我々は地球環境保全の為、必要な資源を投じ、企業の持続可能な発展を目指します。

コスト分類	主な取組み内容	設備投資(単位:百万円)		経費(単位:百万円)	
		2008年度	2009年度	2008年度	2009年度
公害防止	公害防止設備の維持、更新費	254	39	430	592
地球環境保全	省エネ活動費	20	197	180	161
資源循環の取組み	廃棄物処理費	73	0	219	225
活動に伴う環境負荷の抑制	容器包装リサイクル・回収・再商品化費	—	—	13	11
環境に関する管理	ISO14001運用費	—	—	122	128
環境関連社会的取組	緑地の維持増設費	5	0	10	10
環境損害への対応	汚染負荷量賦課金	—	—	12	13
合 計		352	236	986	1,140

2-5 EMS 活動事例

現在取り組んでいる環境保全活動の事例

宇部工場



温室効果ガス(CO₂)削減を目的として、宇部工場では、緑地の造成を行っております。工場における緑地面積は、法により定められておりますが、法定面積よりも緑地面積を造成していこうという自主的な取り組みです。計画では、3年で300㎡を増やす予定で、2010年度は130㎡新設しております。

千葉工場



生産第二課では、生石灰製造時に排出されるベッケン炉の排ガス中に含まれている炭酸ガス(濃度約30%)を有効利用し炭酸カルシウムを製造しています。このシステムにより年間約400tの炭酸ガスを回収しており地球温暖化防止に貢献しております。

美祢工場



美祢工場では、39基の高濃度PCB含有コンデンサーを2012年2月末までにJESCO「日本環境安全事業株式会社」北九州事業所(処理業者)に搬入し処理を行う計画にしております。

現在、適正処理に向けての最終確認中であり、JESCO北九州事業所へ搬入するまでは、専用保管倉庫(構内)に保管し、EMSで定めた管理基準に従って定期点検を実施し適正に管理しております。



2-6 環境汚染物質の管理（PRTR と PCB）

PRTR（環境汚染物質排出移動登録）対象物質のデータ

対象物質名	単位	使用量	大気放出	水域放出	土壌排出
クロム及び三価クロム化合物	t/年	2.0	0.0	0.0	0
ほう素及びその化合物	t/年	22.0	0.0	0.1	0
ジフェニルアミン	t/年	52.0	0	0	0

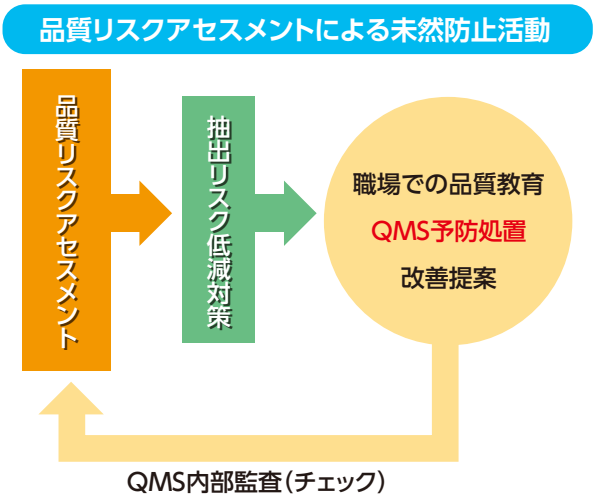
※大気放出、水質放出については、適正に管理し環境基準を厳守しております。

高濃度PCB（ポリ塩化ビフェニル）の保管状況

事業所名	コンデンサー保有数(基)	備 考
宇部工場	56	廃棄処分予定、適正に保管中
千葉工場	無し	共同受電の為受電先にて管理
美祢工場	39	廃棄処分予定、適正に保管中

2-7 品質保証活動

- ISO9001品質マネジメントシステムの対象製品の拡大
 - 2009年度に全社・全部署への『ISO9001品質マネジメントシステム』導入が完了しました。
 - 今後は対象製品の拡大を進めて、システムを活用した継続的な品質のレベルUPを図ります。
- 化学物質管理の推進
 - 製品に含有する化学物質を管理し、安全・安心である製品を顧客に提供することを目的として、「化学物質管理規程」を制定・運用しています。
- 品質リスクアセスメントシステムの導入
 - 品質に関わる問題を未然に防止することを目的として、『品質リスクアセスメントシステム』を全社に導入しました。
 - 『危険優先度』評価に基づく計画的な対策実施により、品質に関わるリスク低減を進めます。



3. 労働安全

3-1 労働安全衛生への取り組み

① グループ環境安全委員会

環境安全委員会では、年に2回、社長、役員、各事業所のトップ、そして労働組合と協力会社のトップが参加し、当該年度における環境・安全活動の総括、計画、進捗確認、改善を行っております。委員会で審議・承認された活動方針に基づき、各事業所の特色を織り込んで計画的に環境・安全活動を推進しております。

② 安全衛生大会

安全衛生大会では、毎年、安全衛生活動に著しく寄与した従業員、及び関係協力会社に対し表彰を行っております。また、各工場長からは「安全宣言」として、各事業所における安全・安心操業に対する思いについて宣言をしております。



2010年度表彰者の記念撮影

③ 環境・安全・品質トップ査察

この査察は、社長、全役員及び労働組合を査察メンバーとして、当社グループ内の事業所を対象に査察を毎年実施しております。各事業所は、環境・安全・品質に関する課題とその取り組みについて報告を行い、現場視察では、実際にその現場で災害発生時の状況等を視察しております。



災害現場の視察 (美祿工場)



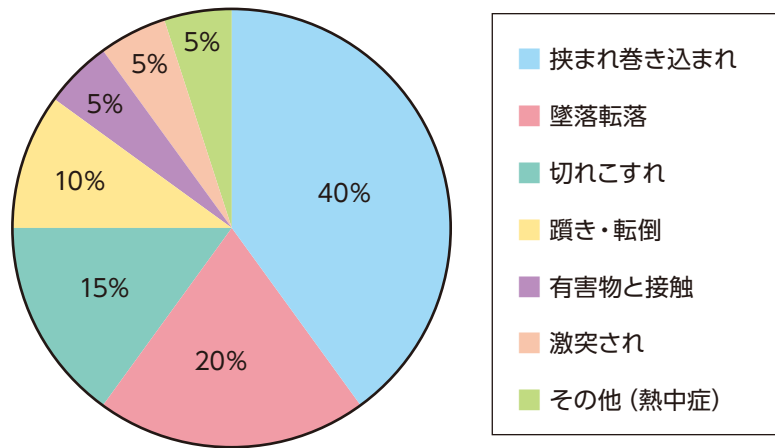
石灰鉱山の視察 (東北鉄興社)

3-2 安全統計

労働災害発生状況

種類 \ 年度		2008年度	2009年度	2010年度
休業災害	社 員	0	0	0
	協力会	0	0	2
不休災害	社 員	1	0	5
	協力会	1	1	0
合 計		2	1	7

災害の型別



過去5年間に発生した災害の型です。「挟まれ巻き込まれ」、「墜落転落」が過半数以上を占めております。これらの労働災害に対しては、今後も積極的にリスクアセスメントを通じて、本質安全化を推進いたします。また、2010年度、労働災害が増加したことに対しましては、災害対策を確実にすることは勿論ですが、各種安全活動を充実させ労働災害の防止を図って行きます。

3-3 現在取組んでいる安全衛生活動

【体感型安全教育】

2009年度より当社では、体感型の安全教育を推進しております。この教育は宇部興産(株)建設資材カンパニーの教育施設をお借りし、様々な災害を模擬体験し災害の恐さを再確認させることにより、不安全行動を防止することを目的にしております。



ベルトコンベアへの巻き込まれ体験



Vベルトの挟まれ体験

【EAP (Employee Assistance Program 従業員支援プログラム)】

当社では、従業員及び派遣労働者の心のケアとしましてEAPを導入しております。また、この度、社内イントラネットにEAP専用のホームページを開設しております。今後も心身ともに快適な職場作りを目指して参ります。

項 目	内 容	頻 度
EAP通信	メンタルヘルスに関する情報配信	1回/2ヶ月
研修会	従業員を対象としたメンタルヘルス研修会	1回/年
電話相談	悩みの電話相談	随 時
面談カウンセリング	社外のカウンセラーによる心のケア	1回/3ヶ月
復職支援	メンタル不全による休業からの復職時の支援	随 時
心の健康診断	ストレスチェック及び組織カルテの実施	随 時

○社内イントラネットに設置している「カウンセリングルーム」のページ

カウンセリングルーム
Ube Material Industries

トップページ

EAP通信 Vol.15 「メンタルヘルスによい食事」をアップしました。

EAPはいつもあなたのそばにある温かな存在です。

相談のきっかけは様々です。

- 「自分から」** セルフ・リファラル
 EAPの基本的な相談です。悩みを当えた社員またはご家族の皆さんが直接カウンセリングを利用することです。相談に当たって誰の許可も必要なく、気軽に利用できます。
- 「部下の事で」** マネジメント・コンサルテーション
 部下の異変（集中力がない、ミスが多い、遅刻が増えた等）に気づいた上司の皆さんが、部下への接し方やEAPの利用を勧めるべきかどうかをEAPカウンセラーに相談できます。
- 「上司のすすめで」** マネジメント・リファラル
 上司から勧めを受けた部下の方がカウンセリングを利用することです。相談内容がご本人の了承なく会社や上司に知られることはありませんので、安心してご利用ください。
- 「ご家族から」** ファミリー・リファラル
 異変に気づかれたご家族からの勧めで、ご本人がカウンセリングを利用することです。本人だけでなく、ご家族の方々の不安や心配を減らすお手伝いをさせていただきます。

4. 環境負荷を低減させる製品の紹介

ミネラルクリアー



(製品の紹介)

- ミネラルクリアーは当社製造の水酸化マグネシウムを主成分とした材料です。
- 河川や湖沼のアオコ対策、透視度向上、悪臭対策、ヘドロ浄化及びプールのぬめり対策等、様々な用途に使用されます。
- 散布は、対象区域の上から行います。特別な機械設置の必要はありません。
- 生物への安全性が高いため、魚類が生息している場所でも水面上から散布可能です。

※写真は東京都内の河川での散布状況(上:散布前, 下:散布後)



今年度、山口県内にある学校内の噴水池にミネラルクリアーを散布しました。
ぬめりも徐々に取れ、散布後も噴水内のコイは元気よく泳ぎまわっていました。
生物にも優しい環境配慮型商品です。

(製品開発部 環境材グループ 三浦友規子)

ダニよけできる除湿シート 敷きぶとん用



(製品の紹介)

- 敷きぶとんやマットレスの下に敷くだけで、ダニを寄せ付けずに除湿・消臭する新しいシートです。
- Bigな手間なし1枚敷きシートを採用。天日に干せば繰り返し使用できる高性能B型シリカゲルを使った環境にやさしいリサイクル型商品です。
- ダニよけ剤には安全性が高い、無臭・無揮発の無機系ダニよけ剤「セグロセラ」を使用しています。
- サイズ 約98cm×102cm(1枚入)・内容量 約640g



《 販売担当者からのメッセージ 》

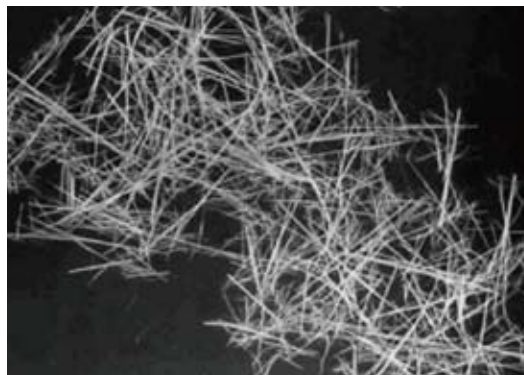
ヘルスケア商品部では「安心・安全・環境にやさしい」をコンセプトに生活関連商品を開発し販売しています。今後ともよりよい商品づくりを目指して参りますので、ご愛顧のほどどうぞ宜しくお願い申し上げます。

販売は、全国の生協及び楽天市場【宇部マテリアルズShop】にてお買い求めいただけます。

URL: <http://www.rakuten.co.jp/ubematerials/>

(ヘルスケア商品部 三代川かおり)

モスハイジ



10μm

(製品の紹介)

●環境への影響

自動車用樹脂の強化材として使用するモスハイジは、自動車の軽量化に寄与し、CO₂の排出削減に貢献します。

●製品の特徴

針状結晶でありながら人体に無害であり、現行のフィラーより少量で軽量化効果を発揮します。

●スペック

化学式が $\text{MgSO}_4 \cdot 5\text{Mg}(\text{OH})_2 \cdot 3\text{H}_2\text{O}$ で表される塩基性硫酸マグネシウムです。

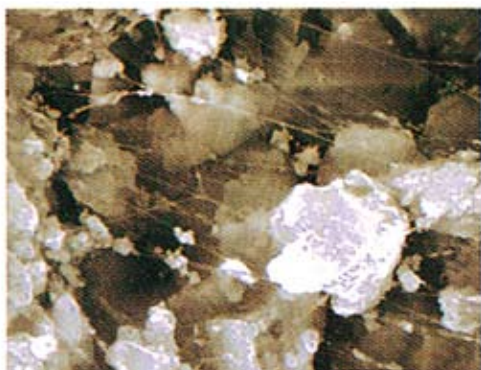
繊維径:0.5~1.0μm 繊維長:10~30μm



自動車産業という大きな市場への参入を目指し、地球環境の改善へ貢献できるようこれからも努力して参ります。

(ファインマテリアル事業部 販売部ミネラルグループ横田 光司)

スーパーグリーンライム (土質安定処理材)



(製品の紹介)

●テフロンで特殊加工した防塵型石灰系改良材です。

●施工時に粉じんがたたないため、周辺環境の保全や作業環境の改善が図れます。

●取扱い等は、従来品と変わらず、添加量も乾燥状態で使用するので通常品とほぼ同量となります。

●2次混合の必要がないので工期が短縮されます。

●テフロンの土壌への汚染はありません。

●対象土に応じて石灰系、複合系まで各種タイプを選定する事ができます。



公共工事にも環境対応が叫ばれる昨今、当製品の安全で安定した特性が大好評を得ております。土木の業界においても、今後、ECOとの共存なしでは語れなくなる為、まさに時代を先取りした商品です。

(カルシア関連事業部 山口販売部販売第二課 藤井 真吾)

その他の製品

製品名	一般名称	特長または用途
生石灰	酸化カルシウム	土質安定剤、水質・底質改善材
消石灰	水酸化カルシウム	排煙脱塩化水素剤、上下水処理剤
タンカル	炭酸カルシウム	排煙脱硫剤、酸性排水の中和剤
カルブリード	水酸化カルシウム	ごみ焼却場の排ガス処理剤
舗装名人	低アルカリ土壌固化材	環境にやさしい土壌固化材
防草名人	防草材	土壌硬化型雑草防止材
改良名人	酸化マグネシウム	重金属類の溶出封止材
スーパーMAG	酸化マグネシウム	重金属類の溶出封止材
酸マグ	酸化マグネシウム	排煙脱硫剤、酸性排水の中和剤
水マグドライ	水酸化マグネシウム(乾燥物)	排煙脱硫剤、酸性排水の中和剤
クリアウォーター	マグネシア系底質改善材	海底や閉鎖水域の底質改善材
ミネラルクリアー	マグネシア系水質・底質改善材	河川・湖沼での水質・底質改善材
ピットクリアー	マグネシア系悪臭対策剤	ビルピットの硫化水素対策剤
水酸化マグネシウム	水酸化マグネシウム	排煙脱硫剤、酸性排水の中和剤
気相法高純度 超微粉マグネシア	高純度酸化マグネシウム	電子材料に利用され電子機器の省エネに貢献
CS	超高純度炭酸カルシウム	電子材料に利用され電子機器の省エネに貢献

カルシア関連製品

マグネシア関連製品

ファイン関連製品

当社製品のお問い合わせ先

○マグネシア・カルシア系環境材 製品開発部 環境材グループ…………… 0836-31-6085

○カルシア関連製品(石灰製品、タンカル、グリーンライム、カルブリード等)

カルシア関連事業部 山口販売部……………0837-52-0177
東京販売部……………03-3279-3235
東北営業所……………022-265-2160
大阪営業所……………06-6346-1404

○マグネシア関連製品(土壌固化材、ピットクリアー、クリアウォーター等)

マグネシア関連事業部 宇部販売部……………0836-31-0608
東京販売部……………03-3279-3233
名古屋営業所……………052-778-2330
岡山・四国営業所… 0869-63-3268

○ファイン関連製品(モスハイジ、超高純度炭酸カルシウム、気相法高純度マグネシア等)

ファイマテリアル事業部 販売部……………03-3279-3236

○ヘルスケア商品(無添加宣言洗顔パウダー、化粧品、その他生活用品等)

ヘルスケア商品部 東京……………03-3279-3237
山口……………0836-31-0176

全国の生協及び楽天市場【宇部マテリアルズShop】でもお買い求めいただけます。

URL: <http://www.rakuten.co.jp/ubematerials/>

5. 地域との交流

■各種ボランティア活動

【宇部地区】



「第3回水を守る森林づくり活動」が、2010年11月20日美祢市秋吉台国際芸術村近郊で行われ、当社より10名が参加しました。森林の持つ水源の涵養・山地災害の防止・地球温暖化防止など健全な森林づくりに協力しようというものです。特に工業用水を大量に使用する宇部工場では間伐による水源林整備にも積極的に参加しています。

【千葉地区】



近隣企業との共有道路清掃活動環境美化の一環として(2月、5月、8月、11月)近隣企業と合同で、区域を分割して国道16号・五井南海岸周辺(約4km)の清掃活動を実施しています。

宇部マテリアルズの参加者は毎回20名程度で、他社企業を含めると200名以上の人が参加し、回数を重ねる毎に、ごみの量は確実に減少しています。

【美祢地区】



2010年7月、美祢市は記録的な豪雨に見回れ市内各所に甚大な被害を受けました。この豪雨により市内には土砂が溢れ、床上浸水等の被害が発生しました。この対策として、美祢市がボランティアによる災害復旧活動を開始しました。美祢工場からもこの活動に協力するため、10名の社員が参加し土砂の撤去作業等を実施しました。

■地域社会との交流

〔宇部まつり〕

宇部市の最大のイベントである“宇部まつり”は、毎年11月の第1日曜日に開催されています。当社はこの“宇部まつり”のパレードに毎年参加しており、昨年は社員約160名が参加し、祭りを盛り上げました。中でも、若手社員を中心に2003年より披露している“竜踊り”は、今ではすっかり祭りの目玉になっています。祭りを通じて、地域の方々との対話を大切にしています。



■従業員の家族を対象にした工場見学（宇部工場）

夏休みを利用して、お父さんが働いている会社で「どんな所で、どんな物作っているの？」自分の目で確かめてみよう！をテーマに宇部工場の親子見学ツアーを開催しました。2010年は8月8日と8月22日の2日で開催され6家族13名が初めての体験をしました。当社として、ご家族の方に宇部マテリアルズを少しでも理解して頂く為に定期的に親子見学ツアーを開催してゆく予定です。



シックナーの見学



生石灰の水和による発熱の実験

〔宇部マテ エココンサート2011〕



当社提供番組である、地元ラジオであるFMきららの番組「宇部マテ エコスタジオII」の中で、ゲストの皆さんとエコと音楽について話をしていたことをきっかけにこのコンサートは実現しました。「地元ミュージシャンに発表の場を提供するとともに、コンサートを通じて市民の皆さんに環境意識を持って頂く」ことが目的で、当日は約420名もの方が来場されました。

また、このコンサートで使用する電力は全て、CO₂を排出しない太陽光などのグリーン電力を利用しております。

〔スポーツニッポン新聞社との業務提携 (～奇跡の“環境タッグ”が日本を変える!!～)〕



商談の様子



マグネシウムによる効果の実験

2010年6月9日～13日まで、大阪府のスポニチプラザ大阪において、スポーツニッポン新聞社とのコラボイベント「～奇跡の“環境タッグ”が日本を変える!!～」が開催され、5日間で、60社、150名の方が訪れました。このイベントでは、「ビルピット」をはじめとする当社の環境関連製品についての紹介等をさせて頂きました。

環境報告書2009のアンケート結果

皆様からお寄せいただいた、環境報告書2009についてのご意見・ご感想をご紹介します。

Q 1 弊社との関係は？

①お客様	②株主・投資家	③近隣住民	④政府・行政	⑤近隣事業所
15%	67%	0	0	6%
⑥NPO・NGO	⑦金融関係	⑧報道機関	⑨社員・家族	⑩その他
0	0	0	1%	11%

Q 2 内容については？

①大変わかりやすい	②わかりやすい	③普通	④わかりにくい	⑤大変わかりにくい
23%	62%	15%	0	0

Q 3 関心を持たれたページは？（複数回答）

①あいさつ	②会社概要	③経営状況	④基本理念・体制	⑤工場紹介
3%	7%	15%	8%	9%
⑥製造フロー	⑦環境データ	⑧新規設備	⑨MS・環境会計	⑩EMS活動事例
8%	7%	4%	2%	3%
⑪石綿対策	⑫労働安全	⑬品質保証	⑭製品紹介	⑮地域交流
4%	6%	2%	13%	11%

Q 4 次年度に求める事項は？

①内容充実	②読みやすさ	③ページ増	④部数増	⑤その他
34%	60%	2%	2%	1%

Q 弊社の環境保全活動の評価は？

①評価できる	②普通	③評価できない
86%	14%	0

Q 6 環境報告書2009に関するご意見等

- ・ スポニチとの異色コラボは宣伝にもなっていたと思います。これからも異色分野にも目を向けて提携していけるといいと思います。
- ・ 株主総会で本書を買ったが、株主以外への配布・広報はどうなっているか。発行部数は？
⇒2009環境報告書は、2000部発行し、株主総会の他、各営業所及び各工場からお客様、来訪者へ配布させていただいております。また、弊社ホームページにも掲載しております。
- ・ 環境問題に取り組んでいられる事に大変興味を持ちました。

2010年12月31日現在で、お寄せいただいたアンケートは81通でした。
アンケートにご協力いただいた皆様には厚く御礼申し上げます。

お問い合わせ先

〒755-8510

山口県宇部市大字小串1985番地

 宇部マテリアルズ株式会社 生産・技術本部 管理統括部 環境安全部

TEL 0836-21-7715

URL <http://www.ubematerials.co.jp/>



この印刷物は再生紙と環境にやさしい植物油インキを使用しております。



古紙配合率100%再生紙を使用しています

発行日 2011年6月